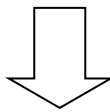


日本学生支援機構大学予約奨学金の申込について

予約採用申込み希望者は、令和3年4月22日(木)までに、裏面きりとり線以下を記入し担任へ提出してください。(この締切り以降に申込みを希望する場合は、担任を通じて事務室に相談してください。)

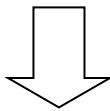
～予約採用流れ～

希望者確認後、関係書類一式封筒(マイナンバー提出書封筒を含む)をお渡しします。



関係書類一式封筒内の「申込みのてびき」p18.19 の間に様式集がありますので、p22～31 を参考に、提出必要書類等を「申込みのてびき」と一緒に4月30日(金)16時までに担任へ提出してください。
※但し、マイナンバー提出書は提出不要です。

(インターネット入力後、指定先に各自で簡易書留郵送)



事務室で確認します。

不備がなければ、

各家庭で申込内容を入力

5月14日(金)に、提出書類等をお返しします。

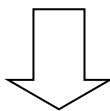
※この時に、入力時に必要なPCパスワード等を渡します。



5月28日(金)までに入力内容を印刷し、そのコピーと必要書類等を全て担任へ提出。

※家庭での入力・印刷が難しい方は、事務室までお申し出ください。

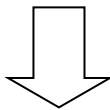
※入力時に、マイナンバー提出書封筒内に入っている申込ID・パスワードが必要です



マイナンバー提出書の指定封筒でマイナンバー提出書を各自で郵送

※ インターネット入力後一週間以内

※ 簡易書留により郵送



選考結果通知は、10月下旬頃(予定)に届きます。

1 申込資格

(2022 年度に大学等へ進学する希望を持っていて、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する人)

- (1) 2022 年3月に高等学校等(本科)を卒業予定の人
- (2) 高等学校等(本科)を卒業後2年以内の人

※外国籍の人は、在留資格により申込資格に制限があります。

2 予約奨学金の種類(それぞれの種類・進学先・収入状況によって、金額は異なります。)

※詳細は日本学生支援機構HPを参照してください

(1) 給付奨学金 → **評定平均値は各自、担任へ確認してください。**

学力基準: 次の①・②のいずれかを満たす人

① 高等学校等における申込時までの全履修科目の評定平均値が、5段階評価で 3.5 以上
② ①に該当しない場合、将来、社会で自立し、及び活躍する目標を持って、進学しようとする大学等における 学修意欲を有すること。

家計基準: 次の①・②の両方を満たす人

① 収入基準・・・申込者(生徒)・生計維持者(父母等)の所得等に基づき、住民税非課税又はそれに準ずる世帯と認められること。(詳細は日本学生支援機構HPを参照してください。)
② 資産基準・・・申込者(生徒)・生計維持者(父母)の資産の合計が一定額※未満 ※生計維持者が1人の場合:1,250万円、生計維持者が2人の場合:2,000万円

(2) 貸与奨学金 (第一種について→**評定平均値は各自、担任へ確認してください。**)

学力基準	第一種	次の①・②の <u>いずれかに</u> 該当し、大学等へ進学後も優れた成績を修める見込みがある等 ① 高等学校等における申込時までの全履修科目の評定平均値が、5段階評価で 3.5 以上 ② 住民税非課税 (市区町村民税所得割が 0 円)世帯の人、 生活保護受給世帯 の人又は社会的養護を必要とする人(児童養護施設 在籍者等)であって、大学等における学修に意欲がある
	第二種	高等学校等における申込時までの全履修科目の学習成績が平均水準以上である等
家計基準	第一種	次の①・②の <u>いずれかに</u> 該当する ① 生計維持者(父母)の年収が第一種奨学金の収入基準以下である(目安は機構HP参照) ② 住民税非課税 (市区町村民税所得割が 0 円)世帯の人、 生活保護受給世帯 の人又は社会的養護を必要とする人(児童養護施設 在籍者等)
	第二種	生計維持者(父母)の年収が第二種奨学金の収入基準額以下である(目安は機構HP参照)
	併用貸与	生計維持者(父母)の年収が第一種・第二種併用貸与の収入基準額以下である(目安は機構HP参照)

.....きりとりせん.....

- 日本学生支援機構大学予約奨学金に申込みを希望します。

令和3年 月 日
第3学年 組 番 生徒氏名 _____